

医療・介護連携推進フォーラム
～鳥取県の将来を支える医療・介護～

次 第

日 時：平成28年3月15日（火）

18:30～20:30

場 所：鳥取県医師会館 1階研修センター

中部医師会館 1階大会議室

西部医師会館 3階講堂

1 開会（18:30）

2 あいさつ

鳥取県福祉保健部健康医療局長

3 講演（18:35～19:35）

「2025年に向けた医療や介護を取り巻く現状、課題等について」

講師：厚生労働省医政局経営支援課 医療経営管理官 峯村 芳樹 氏

4 取組報告（19:35～20:00）

各二次保健医療圏域における医療・介護連携の推進について

（1）西部圏域における入退院調整ルールの策定について（厚生労働省モデル事業）

報告者：鳥取県西部総合事務所福祉保健局 大城参事監

（2）東部圏域及び中部圏域における取組について

報告者：東部地区在宅医療介護連携推進協議会

鳥取県中部総合事務所福祉保健局健康支援課 長谷川課長補佐

5 意見交換（20:00～20:30）

6 閉会（20:30）

【添付資料】

・出席者名簿

・資料1 2025年に向けた医療や介護を取り巻く現状、課題等について

・資料2 西部圏域における入退院調整ルールの策定について

・資料3 東部地区在宅医療介護連携推進協議会の取組み

・資料4 在宅医療・介護連携の取組状況（中部圏域）について

東部地区在宅医療介護連携推進協議会の取組み

1. 「東部地区在宅医療介護連携推進協議会」の立ち上げ
 - ・H27年2月に、多職種による課題を検討する会議として協議会を立ち上げた。
 - ・H27年度は3回開催（7月、11月、2月）
2. 「東部医師会在宅医療介護連携推進室」の設置
 - ・東部1市4町の委託事業として4月1日に開所。東部医師会職員2名（看護師・事務）、鳥取市行政職員2名の4名体制で協働実施。
3. 各機関・施設、団体へのヒアリング実施
 - ・それぞれの取組み状況、現状の課題についてヒアリングを実施した。
（各行政・包括、病院、施設、職能団体等、39か所）
4. 協議会ワーキンググループの設置
 - ・課題の対応策の検討のため、5つのワーキンググループを設置した。
 - ・8月に合同キックオフWGを開催し、各課題の対応策等の検討を開始した。
（H28年2月末現在開催状況）
 - ・総合企画WG 5回 ・行政WG 4回
 - ・地域資源WG 5回 ・多職種研修WG 6回 ・住民啓発WG 7回
5. 県東部福祉保健事務所との連携事業
 - ・東部圏域医療・介護連携に係るアンケート調査（ケアマネへのアンケート調査）
 - ・地域包括ケア推進に係るファシリテーション研修（H28.3.15-16）
6. 東部在宅医療・介護連携研究会（多職種連携の事例検討会）
 - ・多職種連携をテーマに事例検討会を実施（年4回開催）
事例発表講演とグループディスカッション
7. 鳥取県東部在宅医療・介護連携講演会の開催
テーマ：「在宅での本人や家族の生き方、心がまえ」
日時：平成28年3月27日（日）13時30分 さざんか会館
8. 東部地区の医療・介護資源調査及び資源マップ（冊子）の作成
医科、歯科、薬局、介護の全事業所を対象に調査を実施。
在宅の取組み内容、連絡方法等を調査し、冊子を作成、配布。（3月末完成予定）
 - ・調査対象：638事業所（医科172、歯科108、薬局98、介護260）
9. 東部地区での取組み状況の啓発等（講師）
 - ・シンポジウム、研究発表会等 5回
 - ・関係団体・機関の研修会 5回